

## パブリックコメントの意見概要及び意見に対する市の考え方

【案件名】「いわき市立地適正化計画」の一部改訂について

部課等名：都市建設部 都市計画課

| No. | 市民意見の内容   | 意見に対する市の考え方   |
|-----|---|---|
| 1   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・小浜・岩間「復興・海洋」拠点とし、漁業やIGCCを中心とした産業を核に「シーサイドタウン」と確立。</li> <li>・添野・山田はICを拠点とした「スマートアグリタウン」として「バイオマス農業」「ロボティクス農業」を軸としたまちづくりを行う。</li> <li>・「山田インダストリアルパーク」は産業集積拠点として再生。</li> <li>・川部町との「アグリアクセスライン」を構築する。</li> <li>・勿来町関田は「交流スペース勿来(なっくる)」を観光資源・拠点とし、「カルチャータウン」としての環境整備を行う。</li> <li>・植田地区に勿来地区内の「行政機能」を集約する。</li> <li>・商工業・都市機能を再構築し、南部一北部間にパイプラインを築く。</li> <li>・錦に「クレハ」グループの産業拠点を確立、医療機関のインフラも併せて再建する。</li> <li>・市内13地区、社会人・学生問わず学べる 学習環境を「図書館」「交流センター」「公民館」のネットワークを共有し、構築して頂きたいです。</li> </ul>  | <p>今回の本計画の一部改訂に係るパブリックコメント（誘導区域の一部修正等）に対する内容ではないことから、参考意見として今後のまちづくりに活用させていただきます。</p>   |
| 2   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・市は今後「スーパーシティ構想」を計画されてはいかがでしょうか。</li> <li>・平の商店街は昔と比べると、全く衰退の一途を辿っているのが現状です。</li> <li>・市は「人口減少や超高齢社会、又は情報社会に対して、今後の世界のグローバル化における流通機構の問題の指摘」を是非お願い致します。</li> </ul>  | <p>今回の本計画の一部改訂に係るパブリックコメント（誘導区域の一部修正等）に対する内容ではないことから、参考意見として今後のまちづくりに活用させていただきます。</p>   |
| 3   | <p>（個人情報が含まれるため、意見内容の要旨を記載しています。）</p> <p>好間町浦田地区について、18年前当時は土地区画整理事業予定地だったが、一部の反対により、土地区画整理事業がなくなってしまい、現在は、道路が狭く、消防自動車や救急車も入れない状況にある。そのような中、以前、家族が病気になり救急車を頼んだが、自宅まで救急車が入らなくて、磐城高校から下った道路まで無理に歩かせたことがあります。また、台風第19号では、水害に遭い、水が膝上まであり、歩けない家族を車に乗せ、浮いて狭い石堀にぶつかりながら必死に坂を登りました。現在は実家を壊しています。</p> <p>次にあるかもしれない水害等も雨が降るたびに荷物をどかしたりしています。私たち家族（後期高齢者）で力もなく不安な日々でいます。一歩、地区の中に入ると、入り口が狭く入れなかったり、私道を通らないといけなかったり、道路のない土地があったりして、不便を感じながら暮らしています。農家の代替わりした若い方たちも勤めていますが、農業はやれないため田んぼを手放したくても、不動産会社から、地名を聞いただけで引き受けられないと言われていました。原発の事故があった後に売地になっているところは、9年たった今でも道路が狭い為、そのままになっています。</p> <p>私たちは都市計画税をきちんと払っていますので全体の困っている所を把握していただき、見直しをしていただきたく、宜しくお願いします。</p> | <p>今回の本計画の一部改訂に係るパブリックコメント（誘導区域の一部修正等）に対する内容ではないことから、参考意見として今後のまちづくりに活用させていただきます。</p> <p>なお、今後、令和2年都市再生特別措置法の改正に伴い、令和3年度に防災指針（まちなか居住区域内等の都市防災の方向性を示し、災害リスクの回避・低減等を図る計画）を策定する予定としており、その中で、災害リスクの調査分析を進め、安全・安心な市街地のあり方を示して参りたいと考えております。</p> |